

■宣言者：地域整備部長 岸本敏弘

部の使命・方針

市総合計画の「魅力ある資源を活かした 誇りのもてるまち」の実現に向けて取り組む。

平成24年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 地域経済活性化実施計画の実践	昨年度策定した地域経済活性化基本計画に基づいた実施計画を策定し、優先順位が高い項目から実践していく。	24年7月末までに実施計画を策定し、優先順位が高い項目から、企業・事業所・観光協会等の当事者と共同で実践する。	達成基準どおり
2 人と農地の問題解決に向けた取組（人・農地プランの作成）	農業者の高齢化や担い手不足による地域農業の崩壊危機に対して、集落内の話し合いによる将来計画を、24年度からの2か年で策定する。	制度説明会と相談会の開催により、集落内の意向把握を行い、計画の具体化を検討していく。	達成基準をやや下回る
3 農業生産基盤整備（ため池整備）	大規模なため池の改修は県営事業で、要望が多く緊急性が高い小規模なため池は、県緊急ため池事業制度を最大限に活用し、単年度完成を目指す。	財源を確保して、4か所の県営事業は継続し、県緊急ため池事業は年度内の完成を目指す。	達成基準どおり
4 地域農産物資源の活用（特産山田錦）	全国的に酒米のブランド力競争が激化し、より良い品質が求められていることから、山田錦のブランド力を向上し、需要を拡大させる。	酒造メーカーの参加協力による山田錦PRイベントの開催とともに、良質米生産体制を再整備する。	達成基準どおり